

2022年3月導入

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院様

導入に至る経緯

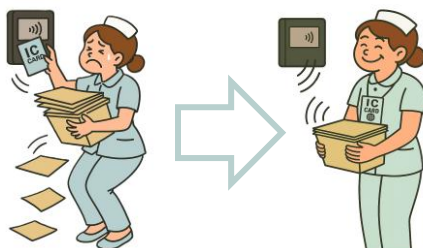
従事者の業務に支障なく、より高度なセキュリティ対策が必要

日中、患者さまやご家族、取引先企業など不特定多数の人の出入りのある医療機関では、患者さまの安全な療養環境を守るとともに、高額な医療機器や薬品の盗難防止など、より厳密な入退管理が行えるセキュリティシステムの導入を求めています。

選定理由

決め手は、ハンズフリー入退と現行システムに連携できる拡張性の高さ

一般的なICカードではリーダ（読取機）にカードをかざす手間があり、従事者の業務効率に影響が出ることが難点でした。立山科学のシステムはハンズフリー対応が出来るロングレンジICカードもサポートしつつ、人事システムの職員データなど既存データとの連携も行える点を評価いただき採用の運びとなりました。



導入後

ハンズフリーでのドア開閉が可能 入場制限を確立し安全・安心を実現

各人のタグ電波をリーダが受信して30～60cmの距離で反応し、電子錠や自動ドアを制御します。両手が塞がっていてもドア開閉が出来るので従事者の作業効率に影響はありませんでした。

また、入場制限を行うことで従事者や入院患者に対して病院内の安全・安心の提供や、盗難防止の抑止となりました。



今回の事例でのポイント

今回の事例は、

「セキュリティを向上させつつ、従事者の業務の負担にならないシステム」というご要望でした。

そこで、**ハンズフリーで入退場を可能にするため、ロングレンジカードを利用した入退システムを導入**させていただきました。また、入退管理システムと人事システムの職員データや電子カルテの患者様データとの連携も行うことで、拡張性の高いシステムを提供することが出来ました。

【導入企業様の声】

亀田総合病院 施設管理課 担当者様

『要望を満たすシステム提案で、病院が提供する“安全”に絶大な貢献をして頂いており感謝しています。また、扉の増設・新規建屋増築などの変更や追加の容易さや保守性も高く扱いやすいです。』



亀田総合病院

JCI(Joint Commission International)
認証取得病院

所在地：〒296-8602 千葉県鴨川市東町929番地

亀田総合病院は、亀田メディカルセンターの中核として機能する施設です。千葉県南部の基幹病院として、優れた人材、高精度機器を導入・駆使し、急性期医療を担っており、集中治療部門（ICU、CCU、ECU、NCU、NICU）を整備し急性期高度医療の提供に力を注いでいます。

URL： <https://medical.kameda.com/general/patient/index.html>